

## 第 666 回 新潟放送番組審議会 議事録

### — 議題 —

テレビ番組

「BSNスペシャル まちごと美術館  
～イロトリドリがつながる街へ～」

(放送日時：2021 年 3 月 20 日（土）16：00～17：00)



令和 3 年 4 月 27 日

**BSN新潟放送**

## 第 666 回新潟放送番組審議会

1. 開催日時 令和 3 年 4 月 27 日 (火) 午前 11:00~

2. 開催場所 新潟市中央区 新潟放送 5F

3. 委員の出席

○委員側出席者 (敬称略・順不同)

委員長	古賀 豊	副委員長	佐藤 元
委員	渡邊 信子	委員	高木 言芳
委員	大橋 未来子	委員	石坂 智恵美
委員	馬場 幸夫	委員	広川 和義
委員	三井田 由香		

○委員側欠席者

委員 稲荷 善之

○放送事業者側出席者

社長	佐藤 隆夫	専務取締役	島田 好久
メディア本部長	五十嵐 幹史	情報センター長	小湊 潤

<説明員> テレビ制作部 内藤 亜沙美

事務局 金山 英功 (編成局テレビ編成部部長)

4. 議題

1 報告事項 「青少年に見てもらいたい番組」について  
「放送番組の種別と種別毎の放送時間」について  
令和 3 年 5 月の番組について (各担当)

2 審議事項 テレビ番組  
「B S N スペシャル まちごと美術館  
～イロトリドリがつながる街へ～」

(放送日時: 2021 年 3 月 20 日 (土) 16:00~17:00)

## 5. 議事の概要

佐藤社長のあいさつの後、編成局から「青少年に見てもらいたい番組」、「放送番組の種別と種別毎の放送時間」の報告、各担当からの5月度番組報告に続いて、テレビ番組「B S Nスペシャル まちごと美術館 ~イロトリドリがつながる街へ~」について審議が行われた。

～番組審議委員の主な意見～

- デリケートなテーマであったが、番組全体が温かかった。
- 登場人物のコメントをポイントだけ字幕にして放送していたが、受取り方に差が出てしまう。
- 非常にいい番組。共生社会の在り方や、今後の未来につながる意義のある番組だった。
- ナレーションで登場人物の名前が呼び捨てだった。「さん」付けなら、更に温かみがあった。
- ナレーターの声がきれいで味があり、よかったです。
- (番組のように)素晴らしい作品がない場合、(才能がない人との)共生の方法は?
- 番組のテロップを見て「障がい者」として漢字の害を使用していないことなど番組全体の優しさを感じた。また、アート作品の力強さに引き込まれ、番組も短く感じた。
- アートに限らず、さまざまな分野を通して、「共生」を目指す番組を制作してほしい。

～新潟放送 情報センター 内藤ディレクターより～

大変お忙しい中、番組をご視聴いただき、ご審議いただきありがとうございました。委員の皆様より温かい感想を沢山いただき、番組に込めたメッセージが伝わったのかなと感じ、大変嬉しく思っております。

字幕放送などについてご指摘をいただきましたが、このような番組を楽しみにしてくださる障がいのある方々のためにも、番組の取材や構成以外にも様々な工夫をしていかなくてはならないと痛感しました。今回の反省を、これからのお届けづくりにも活かしていきたいと思っております。

これからも、SDGsが掲げる“誰一人取り残さない”世界の実現への一助となれるよう、まちごと美術館以外にも様々な活動に目を向け、番組づくりに励んでいきます。本日は沢山の気づきをありがとうございました。